社会資本総合整備計画　　社会資本整備総合交付金

令和06年01月25日

計画の名称	憩いと賑わいの場となる公園づくり		
計画の期間	令和０５年度　～　令和０６年度　(2年間)	重点配分対象の該当	○
交付対象	都留市		
計画の目標	都留市総合運動公園は、都留文科大学及び生涯活躍のまち・つる事業地（子育て支援機能を備えた地域交流拠点及びサービス付き高齢者向け住宅等を整備予定）に隣接し、まちなかでスポーツ活動が行える市を代表する公園である。 そのような中、「まちなかで利便性の優れた公園」、「子育て世代が利用しやすい公園」、「多世代が交流できる公園」の整備が市民から強く望まれている状況である。 この市民ニーズを踏まえ、生涯活躍のまち・つる事業と連携して公園の一部を再整備することで、子育て世代を含め学生や高齢者等多世代交流を促進し、憩いと賑わいの場を創出する。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	549	A	549	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4当初		R7末
1	都留市総合運動公園の施設利用者数の増加を図る。			
	施設利用者数を計測する。 最終目標値＝1万人/年（当初現況地）+200人/日（再整備箇所の休日利用者数）×104日＝3万人/年	1万人/年	万人/年	3万人/年
2	市民の公園満足度を向上させる。			
	公園の利用しやすさ及び整備状況について市民アンケートを実施し、公園の満足度を算出する。 公園満足度＝公園に満足している人数÷アンケート回答者数	15%	%	40%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

案件番号：

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R05	R06	R07	R08	R09	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	都留市	直接	都留市	―	―	都市公園等事業（都留市総合運動公園）	公園再整備（11.2haの内0.7ha）	都留市	■	■				249	4	策定済
	A12-002	公園	一般	都留市	直接	都留市	―	―	こどもまんなか公園づくり支援事業（都留市総合運動公園）	公園再整備（11.2haの内0.7ha）	都留市		■				300	4	―
											小計						549		
											合計						549		

案件番号：

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	R05				
配分額（a）	7				
計画別流用増△減額（b）	0				
交付額（c=a+b）	7				
前年度からの繰越額（d）	0				
支払済額（e）	7				
翌年度繰越額（f）	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額（h = c+d-e-f）	0				
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d))％	0				
未契約繰越率+不用率が10％を超えている場合その理由					

案件番号：

事前評価チェックシート

計画の名称： 憩いと賑わいの場となる公園づくり

事　前　評　価	チェック欄
I.　目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
I.　目標の妥当性	
②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の適合性）	○
II.　計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II.　計画の効果・効率性	
②定量的指標の明瞭性	○
II.　計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性	○
II.　計画の効果・効率性	
④事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性	
②地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発言の確実性）	○

案件番号：